

～はしがき～

コロナ禍3年目、基本的には対面でゼミを実施しました。卒業論文発表会も久々に教室で実施することができ、3年ぶりに3学年が一堂に会することができました。

本論文集はコミュニケーション論ゼミ生の今年度の成果集です。4部から構成されています。

第1部は、大学院修士論文の要旨と参考文献です。日本語では自分の配偶者のことを第三者に話すとき、主人、旦那、夫など様々な指示表現の中からある表現を選択して使用します。論文では、このような指示表現がTwitterとInstagramではどのように使用されているのか、投稿内容分析をデータを中心に据え、発言内容と選択する指示表現の関係性を家父長制に内在する規範意識という文脈で論じています。ちょっと誰かに語りたくなるようなとても興味深い研究となりました。

第2部は、4年生10名の卒業論文要旨と参考文献リストです。3年前、オンラインでゼミがスタートしましたが、活発な意見交換はオンラインでも対面でも変わることはなく、相互に学び合う姿勢が印象的でした。それぞれの個性がいかに発揮された充実した卒業論文が出来上がったこと、誇りに思います。自信をもって次のステージに進んでください。充実した人生を歩まれることを祈っています。

第3部は3年生の個人研究論文です。各自、興味のあるテーマを選択して研究しました。テーマを決めて調査し、分析することは容易なことではありません。お互いがお互いの研究に敬意を払い、興味を持ってディスカッションに参加することで、一人では達成しえなかった充実した内容の論文に仕上がったと思います。卒業論文は大学生活で積み上げてきた考え抜く力の成果が発揮されます。卒論を書く準備は整っていました。今回の経験を踏まえて、卒業論文に取り組んでください。

第4部は、2年生のグループ研究論文です。初めての専門的な研究と論文執筆はいかがでしたか。丁寧に先行研究を調べ、データに向き合っていたらいいなと思いました。この経験が今後の研究に必ず生きてきます。さらにレベルアップを目指しましょう。

2023年3月

佐藤響子

国際教養学部教養学系

ksatoh@yokohama-cu.ac.jp

～目次～

第1部 修士論文要旨・参考文献

- 日本語における男性配偶者に言及する指示表現の使用実態 趙 偉欣 2

第2部 卒業論文要旨・参考文献

1. 好意的に捉えられるジェンダーに関する広告：求められる広告表現についての批判的談話分析 木戸映穂 8
2. 言いさし表現「けど」の時代による変化と親疎関係による用法の分類 清水早耶 14
3. 語学学習者向け辞典におけるジェンダー表現の偏り 杉山香奈 17
4. 漫才から見た笑いとして受容される悪態の考察：「M・1グランプリ」決勝ネタを題材として 塚本佑季奈 20
5. 小説からラジオドラマへのアダプテーション：ラジオドラマ版『博士の愛した数式』を題材に 長濱美瑚 24
6. 対面会話と比較したオンライン会話における発話重複の特徴と対処傾向 西中文恵 27
7. ほめ主体のジェンダーがほめの解釈に影響を及ぼす場面 早川華音 31
8. 方言の使用が会話で果たす役割：方言と標準語の相互的な影響 深谷壮央 35
9. 初対面会話において相づち行動が及ぼす話者の自己開示への影響 増子大生 38
10. 「子どものつぶやき」からみる子どもの世界 湯地 調 42

第3部 3年生個人研究

1. 女性用と男性用の香水の香調表現の傾向 赤沼七香 48
2. 『もののけ姫』におけるキャラクターの口調と物語の構造の関係性 岡戸悠里 58
3. ディズニープリンセス映画に見るディズニープリンセスの自己主張度：発話相手に着目して 倉内 花 69
4. 女性誌の美容広告からみる身体美に関するステレオタイプ 黒田倫未 84
5. 日本語学習者のストーリーテリングに見る視点表現：日本語母語話者との比較から 島 朋生 89
6. 日韓ドラマ作品の字幕における不満表現と描写：原作・リメイク版比較より 田村安澄 94
7. 小学校国語科教科書に見るジェンダー 中島胡桃 105
8. 対象年齢別に見る絵本に登場する感情語の変化 村田愛佳 112

第4部 2年生グループ研究

1. 話題転換点における質問の効果 大森海・添田明日香・豊川水宏・久岡千祐 118
2. オーバーラップの発生及び回復の分類とその傾向 小泉晴香・平井ゆら・横山哲士 131
3. あいづち「そう」の使われ方の傾向 石橋由美・枝川愛理・杉山茜音・徳原菜々代 138